



住民などが見守るなか、原子力防災訓練 避難の困難さが浮き彫りに

26日の午前、大島区にて県の原子力防災訓練が行われました。大雪時に地震が発生し、原子力災害も重なったという前提でUPZ（柏崎刈羽原発からおおむね5～30km）圏内の住民の避難訓練、安定ヨウ素剤緊急配布訓練などが行われました。

私は大島区旭地区での訓練を視察してきました。訓練は、県道大湯高柳線のライスセンター付近で雪崩が発生し、道路

が50センチほどふさがって通行不能となった想定で、自衛隊員が県の除雪車を使って除雪し、一車線を確保するというものが中心です。地元旭地区の住民や行政関係者（花角知事や中川市長なども）などが現地での訓練を見守りました。

正確に計ったわけではありませんが、除雪の開始から一車線確保まで10分ほどかかったように思います。大湯高柳線は

川谷、板山地内など雪崩の危険個所がけっこうあります。実際は雪崩が複数の個所で発生するでしょう。参加者からは、「板山の人たちだけでも全員、逃げるのは難しい」などの声がかれました。

避難は簡単ではありませんね。



昨春、吉川区内で営業し、4羽のヒナを育て上げたコウノトリのペアが再び巣に戻り、交尾をしていることが1月26日、確認できました。今年もヒナの誕生につながると思いますね。



頸城区の西部公民館（松橋）で28日、「子ども食堂」の試食会（事実上の準備会）が開かれ、参加してきました。これから「子ども食堂」をやろうという人たちが家庭で作った一品を持ち寄り、今後、どういうふうにして食堂を運営していくかの相談をしました。中心になっているのは頸城区のMさん。いつも元気で、大笑いする人です。上越市内の「子ども食堂」は広がりますね。

子ども食堂試食会に参加

【シャコバサボテン】サボテン科に属する植物。葉っぱの形がシャコに似ています。ブラジルの高山を原産とするサボテン。漢字で「蝦蛄葉仙人掌」と書きます。サボテン科の花は冬場も咲くものが多く、この花は広く出回っています。花の色は赤です。花言葉は、「美しい眺め」「冒険心」「命の喜び」など。写真は1月16日、上越市汚泥リサイクルパークにて撮影。

はしづめ法一の活動レポート

No.2190 2025.2.2

発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3627

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp

URL <https://www.hose1.jp/>



ブログ「ホーセの見である記」はこちら

橋爪法一

検索

春よ来い

第八三七回 玉ねぎ

ずっと気になっていました。昨年秋に体調を崩し、入院した同級生のTさんのことです。

入院中に電話した時には、言葉がすっと出てこないことがあって、明らかに会話しにくい状態でした。でも退院後に会った時には、普通に話が出来ました。これなら、生活上はまったく問題ないなと思います。でも、本人は誰よりも自分の体のことはわかります。まだまだ注意してリハビリに努めなければいけないと思っていました。

退院後、偶然、散歩中のTさんに会ったのですが、今度は毎日のように散歩に出ることにしたと言っていました。そして、長年勤めていた会社も昨年未で辞めました。これまでTさんを見かけたのは軽トラを運転して仕事をしている姿でしたが、もうその姿は見られません。一か月以上も会わないでいると、やはり気がなおります。

そんななか、先日、柿崎区上下浜の小さな食堂でラーメンを食べた時、この店の常連でもあったTさんのことをふと思い出し、「そういうえば、Tさん、どうしなつたろね。最近、こちらに来る？」と訊きました。するとお店の人は、「昨日、来なかったよ。昨日は誕生日だったんだわね」と言われました。

そうでした。Tさんは私と同じ寅年でした。それも一月生まれです。その誕生日を会社の元同僚だった人たちが覚えていたようで、ケーキをお店に持参してくださいました。Tさんにとって、誕生日にケーキをプレゼントされたのは初めてだったとのこと。Tさんは大喜びだったそうです。

この日は、食堂の客がたまたま私一人だったこともあって、食後もコーヒーをいただきながら、『かちやの歌』を聴いてもらったり、おしゃべりしたりしました。まずはお店の壁に貼ってある見事な書を

見て、Tさんの字がきれいだという話になりました。私はこれまで見たことがなかったのですが、何事も手帳にきちんと書いてあって、とても読みやすいとのことでした。Tさんのお兄さんは表彰状などを書くほどの人でしたので、そういう血筋かも知れません。

すごいなと思ったのは、Tさんが元通の会話ができるように発声練習をしているということでした。その一番の練習方法はカラオケなんだそうです。どんな歌を歌っているのか、調べたら堀内孝雄の『続竹とんぼ』でした。お店の高いところにある画面に向かって、Tさんが体をくねらせ、ニコニコしながら歌っている姿が思い浮かびました。

♪男の背中は 背中は人生
乾杯しようぜ 昔の俺に

私の予想では、すでに病気になる前と同じレベルまで歌える状態に復活していると思います。

もう一つ、飲み食いにもしつかり気を使っていることを知って、大したもんだと思います。お店に来てアルコール類はなるべく飲まないようにし、飲まざるをえないときには水も必ず一緒に飲んでいっています。

食べ物も考えて食べているんですね。先日の誕生日のとき、お店の人がTさんに、「何か欲しいものあるかね」と訊いたところ、「玉ねぎ」という言葉が返ってきたそうです。玉ねぎはスライスすれば辛さを飛ばせるし、血液サラサラ効果もある美味しい野菜です。病氣と闘うTさんの姿を知って私はとても新鮮な感じがしました。

Tさんはおそらく、きょうも玉ねぎをスライスして食べていることでしょう。それともこのお店に行っているのかな。私もこのお店に行くと、玉ねぎを食べているTさんの姿を見てみたくなりました。

久しぶりに「寄り道ライブ」

1月26日、ライオン像のある館での「寄り道ライブ」に顔を出してきました。

出演者は「どりいむ」さん、川合徹人さん、星文昭さん。川合さんの歌は何度も聴いていますが、そのほかの2組の歌は斎藤和義の「歩いて帰ろう」、相川七瀬の「恋心」など初めて聴く歌ばかりでした。

何か見知らぬ世界に入った感じがしました。



上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	1月22日(水)	1月29日(水)
上越消防署	0.056	0.053
上越南消防署	0.040	0.053
新井消防署	0.050	0.053
頸北消防署	0.057	0.053
頸南消防署	0.067	0.067
東頸消防署	0.043	0.050
名立分遣所	0.057	0.047
高士分遣所	0.053	0.057

地元老人会の新年会へ

23日の地元老人会新年会では海鮮料理をしっかり食べ、おしゃべりを楽しみました。

話題となったのは認知症検査です。運転免許証更新した人、これからする人がいて、先日私が「春よ来い」に書いた事をめぐり、「まったくあの通りだった」などの声が相次ぎました。



春よ来い

第八三七回 玉ねぎ

ずっと気になっていました。昨年秋に体調を崩し、入院した同級生のTさんのことです。

入院中に電話した時には、言葉がすっと出てこないことがあって、明らかに話しくい状態でした。でも退院後に会った時には、普通に話が出来ました。これなら、生活上はまったく問題ないなと思います。でも、本人は誰よりも自分の体のことはわかります。まだまだ注意してリハビリに努めなければいけないと思っていました。

退院後、偶然、散歩中のTさんに会ったのですが、今度は毎日のように散歩に出ることにしたと言っていました。そして、長年勤めていた会社も昨年末で辞めました。これまでTさんを見かけたのは軽トラを運転して仕事をしている姿でしたが、もうその姿は見られません。一か月以上も会わないでいると、やはり気がなおります。

そんななか、先日、柿崎区上下浜の小さな食堂でラーメンを食べた時、この店の常連でもあったTさんのことをふと思い出し、「そつういえば、Tさん、どうしなつたろね。最近、こちらに来る？」と訊きました。するとお店の人は、「昨日、来なかったよ。昨日は誕生日だったんだわね」と言われました。

そうでした。Tさんは私と同じ寅年でした。それも一月生まれです。その誕生日を会社の元同僚だった人たちが覚えていたようで、ケーキをお店に持参してくださいました。Tさんにとって、誕生日にケーキをプレゼントされたのは初めてだったとのこと。Tさんは大喜びだったそうです。

この日は、食堂の客がたまたま私一人だったこともあって、食後もコーヒーをいただきながら、『かちやの歌』を聴いてもらったり、おしゃべりしたりしました。まずはお店の壁に貼ってある見事な書を

見て、Tさんの字がきれいだという話になりました。私はこれまで見たことがなかったのですが、何事も手帳にきちんと書いてあって、とても読みやすいとのことでした。Tさんのお兄さんは表彰状などを書くほどの人でしたので、そういう血筋かも知れません。

すごいなと思ったのは、Tさんが元通の会話ができるように発声練習をしているということでした。その一番の練習方法はカラオケなんだそうです。どんな歌を歌っているのか、調べたら堀内孝雄の『続竹とんぼ』でした。お店の高いところにある画面に向かって、Tさんが体をくねらせ、ニコニコしながら歌っている姿が思い浮かびました。

♪男の背中は 背中は人生
乾杯しようぜ 昔の俺に

私の予想では、すでに病気になる前と同じレベルまで歌える状態に復活していると思います。

もう一つ、飲み食いにもしつかり気を使っていることを知って、大したもんだと思います。お店に来てアルコール類はなるべく飲まないようにし、飲まざるをえないときには水も必ず一緒に飲んでいくそうです。

食べ物も考えて食べているんですね。先日の誕生日のとき、お店の人がTさんに、「何か欲しいものあるかね」と訊いたところ、「玉ねぎ」という言葉が返ってきたそうです。玉ねぎはスライスすれば辛さを飛ばせるし、血液サラサラ効果もある美味しい野菜です。病氣と闘うTさんの姿を知って私はとても新鮮な感じがしました。

Tさんはおそらく、きょうも玉ねぎをスライスして食べていることでしょう。それともこのお店に行っているのかな。私もこのお店に行くと、玉ねぎを食べているTさんの姿を見てみたくなりました。

最新のコウノトリ写真やイラストも

吉川多目的集会場で9日、午後1時半から行う「新春のつどい」は第1部(約30分)で馬場県議と私の議会報告、第2部は懇親会です。懇親会に参加される方は5日までにか最寄りの赤旗配達員まで申し込んでください。会費は1000円です。第1部だけの参加は無料となります。



会場では最新のコウノトリの写真やイラストの原画も展示します。



上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	1月22日(水)	1月29日(水)
上越消防署	0.056	0.053
上越南消防署	0.040	0.053
新井消防署	0.050	0.053
頸北消防署	0.057	0.053
頸南消防署	0.067	0.067
東頸消防署	0.043	0.050
名立分遣所	0.057	0.047
高士分遣所	0.053	0.057

地元老人会の新年会へ



23日の地元老人会新年会では海鮮料理をしっかりと食べ、おしゃべりを楽しみました。話題となったのは認知症検査です。運転免許証更新した人、これからする人がいて、先日私が「春よ来い」に書いた事をめぐり、「まったくあの通りだった」などの声が相次ぎました。